

社会福祉法人栄和会 広報紙

第54号

ひだまり

新年あけましておめでとうございます。

昨年は1月1日の能登半島地震から始まりました。1年以上たった今でも倒壊した家屋がそのままだつたり、仮設住宅で年越しをせざるを得ない方が多くあります。老人福祉施設でも完全復旧することが出来ず、まだ厨房が使えなかつたり、避難した他の施設から戻つてこられない人がいるなど、未だに苦労している仲間があります。栄和会でも義援金募集中に多くの支援が寄せられました。ありがとうございました。

さて、今年は特別養護老人ホーム厚別栄和荘が開設30周年を迎えます。当時は入居50人、ショートステイ10人と今の半分の規模でしたが、職員も数が少なく準備に苦労したことが思い浮かびます。生活相談員だった私は50人全員の入所前面談に札幌市内を走り回った記憶がありますが、それが今につながつていると思うと感慨深いものがあります。

介護を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、特に人手不足は深刻なものがあります。これは当法人に限つたことではなく、どこの施設・事業所でも悩んでいる課題です。その中で栄和会が入居者・利用者・家族・地域の幸せを作つていくためには、職員の協力が不可欠です。栄和会はこれからも職員を大事にする法人でありたいと考えていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

CONTENTS

1 ご挨拶

2-3 栄和会 Way Award
Social Welfare Service Corporation
EIWA-KAI4 寄贈品
編集後記
<https://www.eiwakai.or.jp>


社会福祉法人 栄和会

常務理事 瀬戸 雅嗣

ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年は1月1日の能登半島地震から始まりました。1年以上たつた今でも倒壊した家屋がそのままだつたり、仮設住宅で年越しをせざるを得ない方が多くあります。老人福祉施設でも完全復旧することが出来ず、まだ厨房が使えなかつたり、避難した他の施設から戻つてこられない人がいるなど、未だに苦労している仲間があります。栄和会でも義援金募集中に多くの支援が寄せられました。ありがとうございました。

さて、今年は特別養護老人ホーム厚別栄和荘が開設30周年を迎えます。当時は入居50人、ショートステイ10人と今の半分の規模でしたが、職員も数が少なく準備に苦労したことが思い浮かびます。生活相談員だった私は50人全員の入所前面談に札幌市内を走り回った記憶がありますが、それが今につながつていると思うと感慨深いものがあります。

介護を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、特に人手不足は深刻なものがあります。これは当法人に限つたことではなく、どこの施設・事業所でも悩んでいる課題です。その中で栄和会が入居者・利用者・家族・地域の幸せを作つていくためには、職員の協力が不可欠です。栄和会はこれからも職員を大事にする法人でありたいと考えていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人 栄和会 基本理念

私たち栄和会職員は
利用者、家族、地域社会との和を
大切にすることを信条とし、

- 1 その人らしい尊厳ある暮らしの実現を目指します
- 2 自立した生活ができるよう支援します
- 3 専門的な技術と知識を持ち、質の高いサービスを提供します
- 4 安心、安全、快適な施設・設備の充実に努めます

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今号では、第2回「栄和会Way Award」について掲載いたしました。今回も発表を通して「個別ケア」に対する色々な想いが伝わってきました。明るい笑顔で、地域に溶け込み、人を大切にする。そんな私たちが取り組む「栄和会Way Award」の様子については、ホームページ等を通じて発信していきます。次回開催も楽しみにしていてください!

今年も皆様に気持ちの良いサービスを提供できるよう、職員一同邁進してまいりますので、変わらぬご支援をよろしくお願ひいたします。

職員の健康増進の観点から定期的にヨーグルトをご寄贈いただきました。よつば乳業株式会社様より、ご入居者、贈いただきました。いつもおいしいヨーグルトをご寄贈いただき、心より感謝申し上げます。



年7月と11月の2回に渡り、各654個（合計1,308個）ご寄贈いただきました。いつもおいしいヨーグルトをご寄贈いただき、心より感謝申し上げます。

寄贈品

「コミュニケーションカフェ あるくつちや」
をご利用ください！

よつば乳業株式会社様より
「ヨーグルト」を

よつば乳業株式会社様より
「ヨーグルト」を

1階に「コミュニケーションカフェ あるくつちや」
があります。名物は「認知症予防?のサバカレー」と、ボランティアさんの「手打ち蕎麦」です。

どなたでもご利用いた
だけますので、お近くに来
られた際はぜひお立ち寄
りください。



住 所：札幌市厚別区厚別南5丁目1-10
特別養護老人ホーム
あつべつ南5丁目1階
電 話：080-9565-8454
開 店 日：木・金・土曜日（祝日はお休みです）
時 間：10時30分～16時

栄和会のご案内



〒004-0022 札幌市厚別区厚別南5丁目1番10号
☎ 011-896-5010

やすらぎ
(定員50名)

〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6
●ケアハウス／特定施設入居者生活介護
●デイサービスセンター
☎ 011-896-5014

あつべつ
(定員100名)

〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6
●介護老人保健施設／短期入所療養介護
●通所リハビリテーション ●訪問リハビリテーション
☎ 011-896-5020

厚別栄和荘
(定員104名)

〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6
●特別養護老人ホーム／短期入所生活介護
☎ 011-896-2565
●デイサービスセンター
☎ 011-896-5014
●居宅介護支援事業所
☎ 011-896-2538

ひらおか梅花美
(定員80名)

〒004-0873 札幌市清田区平岡3条3丁目1-8
●特別養護老人ホーム／短期入所生活介護
☎ 011-884-8886
●デイサービスセンター
☎ 011-884-8882
●居宅介護支援事業所
☎ 011-884-8805

あつべつ南5丁目
(定員80名)

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南5丁目1-10
●特別養護老人ホーム／空床型短期入所生活介護
☎ 011-375-0526

●デイサービスセンター
☎ 011-375-0375

●居宅介護支援事業所
☎ 011-375-6825

おとべ荘
(定員50名)

〒043-0103 北海道爾志郡乙部町綠町704-3
●特別養護老人ホーム／短期入所生活介護
☎ 0139-62-3827
●乙部町デイサービスセンター
☎ 0139-62-4032
●訪問介護ステーションおとべ
☎ 0139-62-4033
●居宅介護支援事業所おとべ
☎ 0139-62-4008

第2回
栄和会
Way Award

開催日: 2024年 11月 14日
開催時間: 18:00~20:00
開催場所: 厚別区民センター
審査員: 藤井理事長・瀬戸常務理事・田辺評議員・
吾田評議員・林(恭裕)監事

Social Welfare Service Corporation EIWA-KAI

第2回 栄和会 Way Award

一人ひとりを大切に、次の一步へ

■エントリーチーム

森林公園チーム	地域包括課 (厚別区第1地域包括支援センター・ 厚別区介護予防センター厚別西東)
お祭り大好きおとべ荘	特別養護老人ホームおとべ荘
笑う門には 老健あつべつ	介護老人保健施設あつべつ
居宅あつべつ南5丁目	居宅介護支援事業所あつべつ南5丁目
チームおにぎり	特別養護老人ホームひらおか梅花実
栄和荘「やったるで!」	特別養護老人ホーム厚別栄和荘
やすらぎ	ケアハウスやすらぎ

Go!

第2回
栄和会
Way Award

-3-

-2-